

JP-EP4Nseries_mannual.ai_1C(表面)



インクジェット

JP-EP4Nシリーズ

綺麗な写真印画紙・絹目

使用方法

〈印刷について〉

- この用紙には裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。(裏面に印刷することはできません。)
- 用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。この時、用紙の光沢面にキズや汚れがつかないように、用紙の端を持つなどしていぬいに取扱ってください。
- オートシートフィーダーでの給紙中、万が一2~3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種種の取扱説明書に従い1枚ずつ給紙してください。
- 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- この商品は速乾性に大変優れておりますが、十分に乾燥するまでは印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

※注:Lサイズ(89×127mm)、2Lサイズ(127×178mm)については、印刷の際、用紙サイズの設定をする必要のあるプリンタがあります。用紙サイズの設定方法については、各プリンタの取扱説明書を参照ください(ユーザー定義サイズで用紙を登録してください)。また、Lサイズについては一部のプリンタで用紙サイズの設定ができず、使用できない機種がありますのでご注意ください。

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1	EPSON写真用紙	きれい/高精細/フォト
キヤノン	写真用紙 光沢プロフェッショナル/ 写真用紙 光沢ゴールド/ プロフォトペーパー/スーパーフォトペーパー	きれい/高精細/フォト
hp・NEC 他※2	プレミアムプラスフォト用紙/ 専用光沢紙	ベスト/高品位/高精細

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-G-V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。染料系インクを使用するPMシリーズなどと異なり、インクの乾燥に時間が少しかかりますので、ご注意ください。また、インクの特性上、色の出方が異なる事があります。あらかじめご了承ください。

※2:hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応しませんので、印刷時の用紙設定にはご注意ください。(モノクロのみの印刷はオススメしません。)

●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用することをおすすめします。

JP-EP4Nseries_mannual.ai_1C(裏面)

使用上の注意

- 用紙をパッケージから取出すときは、ゆっくりとこすらないように取出してください。強く引き出すと、光沢面にキズがつくことがあります。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万が一カールしたら、必ずカールを直してから使用してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

〈印刷しない用紙について〉

- 使用しない用紙は、必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりすることがあります。
- 印刷の有無にかかわらず、直射日光、蛍光灯の光、送風口の風などが直接当たる場所での保管は避けてください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。

〈印刷後の用紙について〉

- この用紙の印刷後の保存性はアップしておりますが、いつまでも印刷した画像のにじみや色あせを防ぎ、キレイを長持ちさせるために、以下の点に注意して保存してください。
- この用紙は速乾性に大変優れており、用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部に吸着したインクを十分に乾燥させるため、15分ほど放置してください。また、その後、十分な乾燥のために更に普通紙など吸湿性のある用紙を重ね、本などで軽く重しをして24時間程度乾燥させてください。
- 上記の方法で十分に乾燥させた印刷後の用紙は、直射日光、高温・多湿の場所を避けてクリアファイルなどに入れて保管してください。その際、印刷面に普通紙を重ねるとさらに美しく保管できます。
- 日光・蛍光灯・空気の流れ(空調など)のある場所で保管する際、色あせの恐れがあります。印刷した用紙を室内に飾る際は、上記の方法で十分に乾燥させてから、ガラス、アクリルなどの額に入れてください。より長く、色あせやにじみがなく保管できます。

※万が一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。

※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦いただきます。

※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

サンワサプライ株式会社
<http://www.sanwa.co.jp/>
 09/02/JGME